

ゆず農家募集

ゆずと子育ての村
高知県北川村で暮らして
みませんか？

就農までの流れ（専業農家）

就農相談

農家研修（1~2年）

就農準備

独立自営就農

募集期間・人数

- 募集期間 随時
- 募集人数 若干名

北川村について

北川村は高知県東部にある人口1,200人ほどの小さな村です。スーパーや病院、信号すらありませんが、生活圏は周辺町村と共有している部分が多くあり、生活に必要な施設は北川村の中心部から10分以内にほとんど揃っています。都会と比べると賑やかさはありませんが、意外と暮らしやすいかもしれません。

日本一のゆず産地である高知県の中でも、トップクラスの生産量を誇る北川村のゆず。日本で初めてヨーロッパに青果を輸出するなど、良質なゆずを生産しています。現在、後継者不足の解消に向け、支援制度の拡充や園地の整備を進めています。ぜひ、お気軽にお問い合わせ下さい。

- 乳児から高校卒業まで医療費無料
- 保育料無料（6ヶ月児から受入可能）

柚子部会の紹介

北川村のゆずの栽培は、幕末に活躍した中岡慎太郎が村内に自生していた柚子に目をつけ、農民に奨励したことが始まりとされています。その後、村の基幹産業として発展し、現在では村のほとんどの人がゆずに関わって生活をしています。市場の評価も高く、大手メーカーや海外の顧客の需要に応えるためには生産量が追いついていません。ハウスは不要なので、初期投資もあまりかかりません。部員もたくさんおり（部員数：286名）、相談すれば聞いていないことまで教えてくれます。ぜひ一緒にゆずをやりませんか？



柚子部北川支部長の田所さん

問い合わせ先：北川村担い手育成総合支援協議会（北川村産業政策課）

TEL：0887-32-1221

Email：sangyo@vill.kitagawa.lg.jp

北川村暮らしHP：http://iju.kitagawamura.jp



求める人材（受入条件）

■ 共通事項

- ・ ゆずで生計を立てようと積極的に栽培に取り組む意欲がある方。
- ・ 年齢が18歳以上60歳未満の方。
- ・ 受入農家のもとで1～2年間の実地研修を行える方

■ Iターンの場合

- ・ 地域活動に積極的に参加できる方
- ・ 営農活動に使用できる自己資金（生活費を除く）が300万円以上ある方
- ・ 就農後、北川村に居住できる方

■ Uターンの場合

- ・ 営農活動に使用できる資金の確保ができる方
- ・ 村内に居住する家族が同意される方

* ゆず栽培の開始には、機械購入等に最低150万円～程度の資金が必要です。そのほか、優良農地の購入資金、農舎等も別途必要です。（農地の貸借はご相談ください）

* 研修受入は面談などにより決定します。

支援策

■ 住宅・農地支援

移住者用住宅として空き家整備を進めております。公営住宅も募集をする場合がありますので、ご相談ください。農地も順次整備を進めております。

■ 研修期間

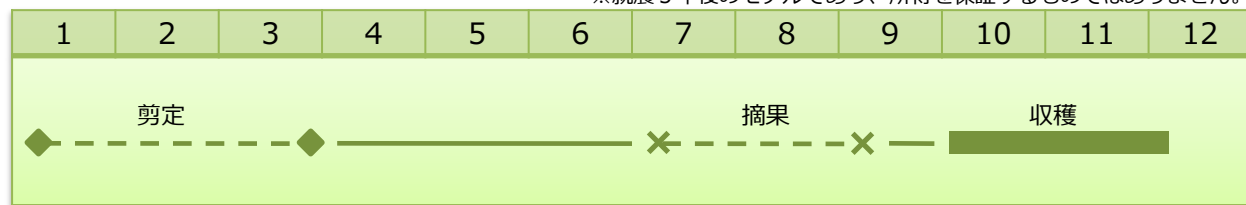
- ・ 国・県の支援制度を活用して、最長2年間、月額15万円を支給します。
（ただし、支給には要件があり、研修終了後1年以内に就農しなかった場合等は返還）
- ・ 研修中に、ご本人の要望をお伺いしながら農地確保等の相談に応じます。

■ 就農時・就農後

- ・ 国の経営開始資金として、年間150万円を最長3年間支給します。（年齢50歳未満で就農した方。他に支給要件あり）
- ・ 経営開始資金の要件に外れる方は、村のゆず次世代人材投資資金として最高150万円を最長3年間支給します。（年齢60歳未満で就農した方。他に支給要件あり）

ゆず農家の作業体系と経営モデル

※就農5年後のモデルであり、所得を保証するものではありません。



■ 経営面積：70a

■ 売上高：425万円

■ 経費：175万円

■ 差引収益：250万円

〈経営モデル〉 夫婦2人

■ 10a当たり収量 2,500kg（青果出荷30%、酢玉出荷70%）

■ 青果収量 5,250kg ■ 酢玉収量 12,250kg

■ 10a当たり労働時間 338h ■ 年間総労働時間 2,370h

（うち家族労働時間 1,950h、雇用労働時間 420h）